

特別クラスの基本コンセプト 2023年4月開始 第1回 募集要項

基本コンセプト	ピアノ学習をより高度に学ぶ意欲を持ち、生徒、指導者、保護者が一体となり、特別講師と連携を図り「ピティナ特級ファイナリストを目指す」プログラムを継続的に行なう
クラスの内容	選抜制にて受講する生徒を選び、中長期的かつ継続的に受講し「コンクールの為の技術ではなく、ピアノ音楽を高度かつ深く学習する」生徒を育てることを目的とする
対象	ピアノ学習を通して成長し、向上心のある熊本在住の生徒 小学3年生～高校1年生まで (2023年4月時点) 指導者も熊本在住のこと
レッスン形態	年間12回(2023年5月のみ不開催) 基本1回60分の個人レッスン
受講料	60分 / 25,000円(賛助会費より補助がない場合)
レッスン期間	最低2年間(24回受講)の更新制
更新方法	選考委員会によるオーディション(別紙記載)

受講生の選抜方法

小学3年生から高校1年生（2023年4月時点）までの
ピティナ熊本支部会員（正会員および指導会員）の生徒
から最大10名を選抜。原則として、指導者1名につき最大
2名まで（合格者人数であり、受験者数は制限なし）

a) 1次審査（書類審査・動画提出・作文）

↓ 3分の2程度に選抜

b) 2次審査（実技審査・面談）

↓

選抜

1次審査

a)-1 書類審査 コンクールの受賞歴 演奏動画提出*1

*1：（自由曲の1曲）提出日から6ヶ月以内に撮影されたものに限る

a)-2 作文 テーマ「わたしとピアノ」 原稿用紙1枚400字程度

ピアノ学習の楽しさや喜び、苦労など、またピアノ学習を通して学びたいこと、将来の目標や夢などを書いてください

お申し込み：2023年1月10日 ～ 1月31日12:00まで

審査結果のお知らせはピアノハープ社ホームページにて2月10日頃に発表します

2次審査

b) -1 課題曲と自由曲を演奏

小学3・4年 / インヴェンションもしくはプレインヴェンションから1曲

小学5・6年 / インヴェンションもしくはシンフォニアから1曲

中学1・2年 / シンフォニアもしくは平均律よりプレリュード or フーガもしくはフランス組曲(*)から1曲

中学3年・高校1年 / 平均律もしくはイギリス組曲(*)もしくはパルティータ(*)から1曲

*：フランス組曲、イギリス組曲、パルティータは抜粋して1曲を演奏

上記の課題曲と自由曲（1次審査と同じ曲でも可）ご自身をアピールできる曲を選曲ください。

演奏時間が長い場合は特別講師がカットすることもあります（審査には影響なし）

選考委員は3名 各持ち点100点の平均点の上位者

平均点が同点の場合は、①最高得点の高い方 ②最低点が高い方 ③特別講師の得点の上位者

b) 2023年2月18日（土）・19日（日）@ピアノハープ社セミナールーム

スケジュールなど詳しくは2次審査に参加する方（指導者）へ改めてご案内

b) -2 選考委員と三者（本人、指導者、保護者）との面談

選考委員は3名

受験者のピアノ学習に取り組む姿勢や学習程度の状況把握。

指導者の指導理念やプロジェクトへの趣旨の理解度。

保護者の協力体制の度合いや、感謝の気持ちを持ち、謙虚に学ぶ心構えを確認。

演奏後にそのまま面談をおこないますので、受験者本人、保護者、第1指導者は必ず揃ってご参加ください。演奏、面談の時間は15分から20分程度です。

受験料

1次審査 3,000円税別（3,300円税込）

お申し込み支払期限：1/31正午まで

2次審査 8,000円税別（8,800円税込）

支払方法

1次審査へのお申し込みフォームを提出後

下記までお支払いください。

お申し込み方法

ピティナ熊本支部事務局（ピアノハープ社）まで

別紙に記載の上お申込みください。お申込みフォーム
がございます。下記からご確認ください

[熊本でピアノの修理のことならピアノハープ社 \(pianoharp.info\)](http://pianoharp.info)



選考委員

選考委員会の構成員は1期（2年）ごとに入れ替えの検討を行なう。選考委員は3名から構成される。（特別講師以外）

菅原望先生、熊本支部長、ピティナ本部（外部アドバイザー）

更新方法

2年に一度、同様の選考会を行なうこととする。

特別講師

菅原望 先生 （2012年度特級グランプリ）



第36回ピティナピアノコンペティション特級部門においてグランプリ、ならびに文部科学大臣賞、東京シティフィル賞、王子ホール賞、読売新聞社賞、学生審査員賞の受賞。海外ではハンガリー、オーストリア、ポーランド等多くの音楽祭や演奏会にピアノソロ、室内楽、ピアノ協奏曲で出演し好評を得る。これまでにバスカル・ヴェロ、山田和樹、山下一史各氏指揮の仙台フィルハーモニー管弦楽団、ダグラス・ポストック指揮の芸大フィルハーモニア、岩村力 指揮の東京フィルハーモニー交響楽団、宮本文昭指揮の東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。また、組曲「宿命」～映画「砂の器」公開40周年記念～において、西本智実指揮、イルミナートフィルハーモニーオーケストラと共演。ハンガリーにおいて金井俊文指揮のドナウ交響楽団、国立歌劇場ファイローニオーケストラと共演。これまでに赤松林太郎、角野裕各氏に師事。その他ピオトル・バレチニ、エンリコ・パーチェ、アンドレア・ボナッタ氏他、様々なマスタークラスやレッスンを受講。常盤木学園高等学校、東京藝術大学、同大学院を修了。大学卒業に際し同声会賞、芸大クラヴィーア賞、アカンサス音楽賞を、大学院修了に際し芸大クラヴィーア賞、大学院アカンサス賞を受賞。大学院修了後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽院に留学。最高難度の課題を持つ One year Piano Soloist Course にその年度唯一の合格者として入学。最高評価を得てディプロマ取得。ドラフィ・カールマン、ジョルジュ・ナードルの各氏に師事。現在は演奏とともに東京藝術大学音楽学部ピアノ科、名古屋音楽大学、菊里高校、常盤木学園高等学校各非常勤講師、宇都宮短期大学特別講師として後進の指導に力を入れている。

2023-2024年スケジュール（予定）12回目以降は改めてご案内いたします

① 4/22・23 ② 6/24・25 ③ 7/15・16 ④ 8/26・27 ⑤ 9/9・10 ⑥10/28・29

⑦ 11/18・19 ⑧ 12/2・3 ⑨2024年1/27・28 ⑩ 2/17・18 ⑪ 3/9・10